

事実が重要です。本物のサポートへの投資が重要です。

Rimini Street 社との取引にはリスクがあることを覚悟しましょう。同社はオラクルのソフトウェアの権利侵害の上に成り立っている会社です。

2010 年以來、オラクルは Rimini Street 社と著作権侵害に関して法廷闘争中です。当該訴訟において、同社によるオラクルの著作権の侵害、証拠の隠滅、およびその他の不正な行為が認定されています。同社によるサポートが、貴社のビジネスとセキュリティ戦略にどう影響するかをご理解ください。

2015 年、法廷で（同社 CEO）Seth Ravin 氏が行った発言（同氏は本当にこの発言をしました）を読み、どのように同社が貴社の IT 投資保護を感じているのか理解しましょう。

事実：セキュリティが重要です。- RIMINI STREET 社に助けを求めてはいけません。

同社は顧客のセキュリティを真剣に考えていません。実際、同社は顧客環境のセキュリティ管理を、顧客自身に期待すると言ったのです。

顧客は「自身のファイアウォールとセキュリティの保護に対して責任を持つ」と同社 CEO は語りました。

信頼

- オラクルの安定したビジネス上の評判は、40 年以上において受賞歴のあるサービスを全世界の顧客に提供し、彼らのテクノロジー投資が効果的かつ効率的、リスク抵抗性と競争力があるよう支援することで成り立っています。
- 貴社のオラクル投資を、オラクルの厳密にテストされたアップデート、インバイティブなアップグレード、セキュリティパッチなどで保護します。
- 430,000 人以上の顧客がオラクルを選び、Oracle Support を信頼し、自社テクノロジー投資を保護しています。

一方、オラクルはセキュリティと貴社のソフトウェア投資保護を常に真剣に考えてきました。オラクルは40年間、世界トップクラス、業界が認めたセキュリティ基盤をベースにした妥協のないサポートサービスを全世界で430,000以上の顧客に提供して支援しています。貴社の評判とビジネス上の利益は、実績のある信頼できるパートナーとして、弊社に守られます。

事実：セキュリティパッチは重要です。しかしながら RIMINI STREET 社は重要ソースコードに触れることができません。

脆弱性とサイバー脅威を防ぐため、アップグレードとセキュリティパッチによるプロアクティブなメンテナンスは、包括的な戦略的エンタープライズ管理において不可欠です。

「当社はオラクル製品のソースコード部分を持っていないのでセキュリティパッチは提供できない」と同社 CEO は明言しました。

Seth Ravin氏は、セキュリティパッチは「必要ではない」と信じていますが、これは真実ではないとオラクルは知っています。ファイアウォールでは不十分だと分かっているため、オラクルは顧客が自社セキュリティの管理を行うことを支援し、セキュリティアップデートを提供しています。Rimini Street社は関連ソースコードを入手できないためセキュリティパッチを提供できません。オラクルはソースコードを所有し、ソースのレベルでのセキュリティ機能をソフトウェアスタックの全てのレイヤーにおいてパッチにより提供できます。オラクルソフトウェアと顧客システムに重要なセキュリティを提供できるのはオラクルだけです。

セキュア

- ソフトウェアスタックの全てのレイヤーでのセキュリティ機能。
- セキュリティパッチは不可欠で運用の標準プラクティスです。オラクルはツールとソースコードを所有し、セキュリティアップデートを開発できます。
- コアアプリケーション/データベースレベルでのフルスタック全体でのリグレーションテスト。

包括的

- 一貫性を有し、継続的な類を見ないイノベーションを活用します。
- 単一の説明責任（SPOA）による、一体化したサポート/製品アップデートを提供するオラクルを信頼してください。

事実：信頼が重要です。RIMINI STREET社は貴社の投資を完全に保護できません。

Seth Ravin氏は自ら言っています。Rimini Street社はオラクルが可能なことを提供できません。

「当社が不可能なことをオラクルが実施する」

-Seth Ravin

完全で信頼でき、かつフル統合されたテスト済の製品を、貴社の現在と未来のビジネスに、オンプレミスと Oracle Cloud の両方で提供できるのはオラクルだけです。貴社のオラクルへの投資を理解しており、ビジネスの課題を解決し、貴社のビジネス成長に役立つオプション提供のため継続的に革新を行っています。幅広い保護を、単一の説明責任（SPOA）による一貫性のあるサービスで世界中に提供しています。

貴社のビジネスゴールを支援するために、IT戦略をレビューし続けオラクルへの投資を最大化する上で、オラクルの Applications Unlimited 製品（Oracle E-Business Suite、JD Edwards EnterpriseOne、PeopleSoft、Siebel、Hyperion）に関する Oracle Lifetime Support Policy の最新のエンハンスメントを確認することが重要です。製品ロードマップと Lifetime Support Policy へのアップデートを含むこれらの更新は、少なくとも 2036 年までの貴社の計画拡張に役立ちます。

貴社のアプリケーションは貴社のビジネスと共に成長すべきです。Applications Unlimited には新しい Customer-Driven の特徴があり、アプリケーションのアップグレードを回避します。これにより、オンプレミスおよび Oracle Cloud環境において貴社がビジネスにフォーカスできる時間が増えます。

<https://www.oracle.com/jp/rimini-street/index.html>

<https://www.oracle.com/applications/applications-unlimited/>

お問い合わせ先

[oracle.com/jp/support](https://www.oracle.com/jp/support) をご参照いただくか、弊社担当営業までお問い合わせください。

 blogs.oracle.com

 facebook.com/oracle

 twitter.com/oracle

Copyright © 2025, Oracle および/またはその子会社。著作権所有。本文書は情報提供のみを目的として提供されており、記載内容は予告なく変更されることがあります。本文書は、その内容に誤りがないことを保証するものではなく、また、口頭による明示的保証や法律による黙示的保証を含め、商品性ないし特定目的適合性に関する黙示的保証および条件などのいかなる保証および条件も提供するものではありません。オラクルは本文書に関するいかなる法的責任も明確に否認し、本文書によって直接的または間接的に確立される契約義務はないものとします。本文書はオラクルの書面による許可を前もって得ることなく、いかなる目的のためにも、電子または印刷を含むいかなる形式や手段によっても再作成または送信することはできません。

Oracle と Java は Oracle および/またはその子会社の登録商標です。その他の名称はそれぞれの所有者の商標です。

Intel と Intel Inside は Intel Corporation の商標または登録商標です。SPARC 商標は全てライセンスを受けて使用されており、SPARC International, Inc. の商標または登録商標です。AMD、Epyc、AMD ロゴ は Advanced Micro Devices の商標または登録商標です。UNIX は The Open Group の登録商標です。Version 1.03